※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）総合英文法２	2	3	

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

今までに学んだ基礎的な文法事項を復習し、より実践的な問題演習を行います。
基本的な問題から発展的な問題まで広く取り組み、文法の理解力を深めます。
この授業を通じて、これまで曖昧になっていた文法についての知識や理解を、確かなものへと変えていけるようにしましょう。授業では、問題演習に真摯に取り組む努力をしてください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、日常的な事柄（天候、時間、ものの値段など）に答えることができる。 ・知っている場所であれば、地図を見ながら説明できる。	・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な文法事項や表現を理解することができる。 ・基本的な語彙や文法で書かれた英文の内容を読み取ることができる。	・学習した基本的な文法事項を、応用問題に活用することができる。 ・学習した文法事項を使って、自分の意見を他者とやり取りしたり、書いたりすることができる。	・学習した文法事項を使って、自分の意見や考えを積極的に表現することができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	名詞・代名詞 語順 現在形 過去形 進行形 未来表現 助動詞 疑問・命令・感嘆 動名詞 不定詞 比較	聞くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を聞き、教師のサポートを受けながら、発話された内容を理解することができる。 c：授業内の活動に参加し、問題に取り組んだり、話された英文を理解したりしようとしている。	授業内活動への取り組み 学習状況の観察
		読むこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を読み、英文の内容を理解することができる。 c：既習の文法事項が使われた英文を読み、問題に取り組んだり、内容を理解したりしようとしている。	定期考査
		書くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項を使って、与えられたトピックについて書くことができる。 c：学習した文法事項を使って、問題に取り組んだり、英文を書いたりしようとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	受動態 現在完了 分詞 関係代名詞 接続詞・前置詞 仮定法	聞くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を聞き、教師のサポートを受けながら、発話された内容を理解することができる。 c：授業内の活動に参加し、問題に取り組んだり、話された英文を理解したりしようとしている。	授業内活動への取り組み 学習状況の観察
		読むこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を読み、英文の内容を理解することができる。 c：既習の文法事項が使われた英文を読み、問題に取り組んだり、内容を理解したりしようとしている。	定期考査
		書くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項を使って、与えられたトピックについて書くことができる。 c：学習した文法事項を使って、問題に取り組んだり、英文を書いたりしようとしている。	ライティング課題
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

２学期	名詞・代名詞 語順 現在形 過去形 進行形 未来表現 助動詞 疑問・命令・感嘆 動名詞 不定詞 比較	聞くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を聞き、教師のサポートを受けながら、発話された内容を理解することができる。 c：授業内の活動に参加し、問題に取り組んだり、話された英文を理解したりしようとしている。	授業内活動への取り組み 学習状況の観察
		読むこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を読み、英文の内容を理解することができる。 c：既習の文法事項が使われた英文を読み、問題に取り組んだり、内容を理解したりしようとしている。	定期考査
		書くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項を使って、与えられたトピックについて書くことができる。 c：学習した文法事項を使って、問題に取り組んだり、英文を書いたりしようとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	受動態 現在完了 分詞 関係代名詞 接続詞・前置詞 仮定法	聞くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を聞き、教師のサポートを受けながら、発話された内容を理解することができる。 c：授業内の活動に参加し、問題に取り組んだり、話された英文を理解したりしようとしている。	授業内活動への取り組み 学習状況の観察
		読むこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を読み、英文の内容を理解することができる。 c：既習の文法事項が使われた英文を読み、問題に取り組んだり、内容を理解したりしようとしている。	定期考査
		書くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項を使って、与えられたトピックについて書くことができる。 c：学習した文法事項を使って、問題に取り組んだり、英文を書いたりしようとしている。	ライティング課題
	期末考査			

３学期	全課	聞くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を聞き、教師のサポートを受けながら、発話された内容を理解することができる。 c：授業内の活動に参加し、問題に取り組んだり、話された英文を理解したりしようとしている。	授業内活動への取り組み 学習状況の観察
		読むこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項の使われた英文を読み、英文の内容を理解することができる。 c：既習の文法事項が使われた英文を読み、問題に取り組んだり、内容を理解したりしようとしている。	定期考査
		書くこと	a：題材の文法事項の違いやそれぞれの働きを理解している。 b：学習した文法事項を使って、与えられたトピックについて書くことができる。 c：学習した文法事項を使って、問題に取り組んだり、英文を書いたりしようとしている。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度